

UMLモデリングツール

PatternWeaver

- SysML（評価版）インストールマニュアル -



株式会社テクノロジックアート
TECHNOLOGIC ARTS INCORPORATED

目次

1. ご使用にあたって	2
2. RCP版のインストール	2
3. パターンウィーバーを起動する	3

本評価版はRCP版となります。

・RCP版

Eclipse の RCP (Rich Client Platform) 形式で提供される形態です。別途 Eclipse をご用意いただかなくてもパターンウィーバー単体でお使いいただくことができます。また、メニューなどもパターンウィーバーに特化した形 (Eclipse のその他のメニューは表示されない) になりますので、Java などでのプログラミングを行わないユーザ様には最適な提供形態です。

1. ご使用にあたって

必要なシステム環境

OS: Windows XP / Windows Vista / Windows 7

CPU: Windows XP SP2ではPentium IV 1Ghz以上を推奨

Windows VistaではCore 2 Duo以上を推奨

Windows 7ではCore 2 Duo以上を推奨

RAM: Windows XP SP2では512MB以上, Vistaでは2GB以上、7では2GB以上を推奨

HD: 200MB程度を占有し、2GB以上の空き容量を推奨(別途EclipseおよびJDK用のスペースが必要)

Eclipse: 3.3.x、3.4.x、または3.5.x

本製品(RCP版)は必要ございません。

JDK: 上記Eclipseのバージョンが推奨するもの

Language Pack: 上記Eclipseのバージョンが推奨するもの

2. RCP版のインストール

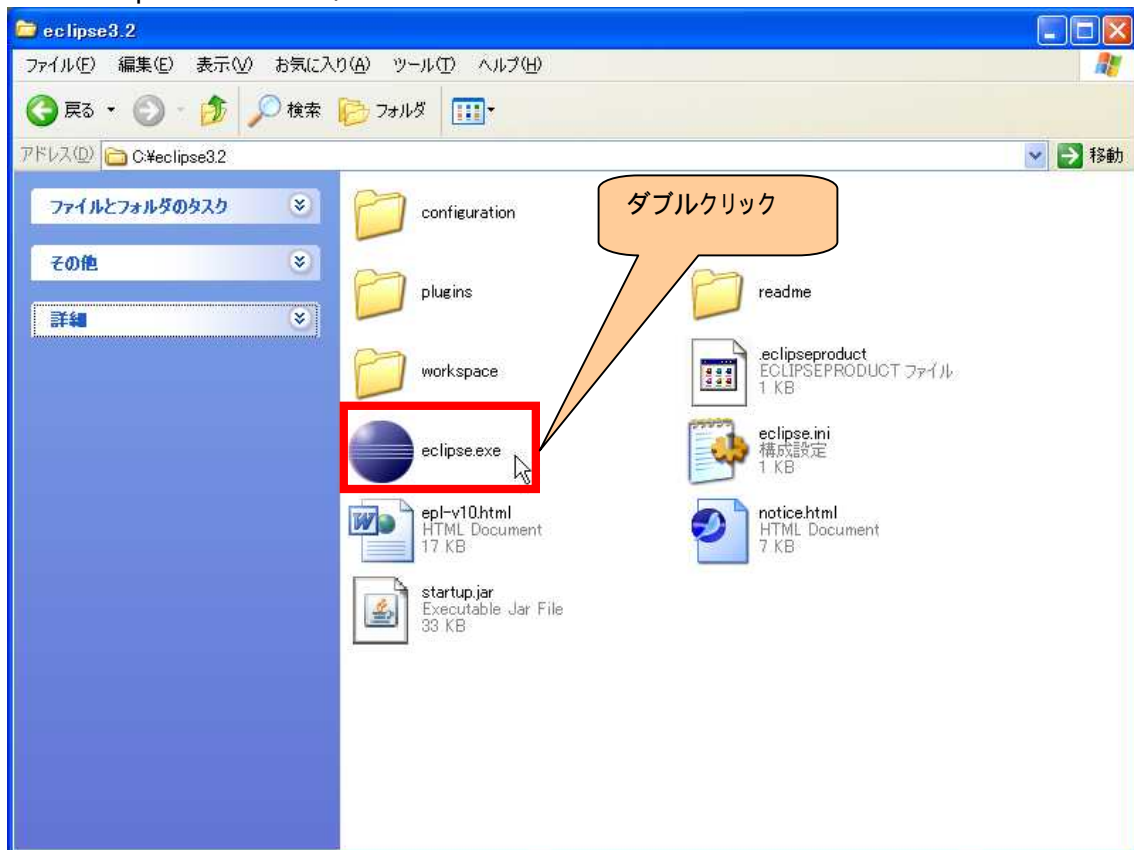
1. パターンウィーバーを展開する

「pw24ce_sysml_3064jp_rcp.zip (Community Edition)」のZIPファイルを展開します。

展開されたフォルダ内の「patternweaver.exe」をダブルクリックすることでパターンウィーバーが起動します。

3. パターンウィーバーを起動する

Eclipseを起動する。

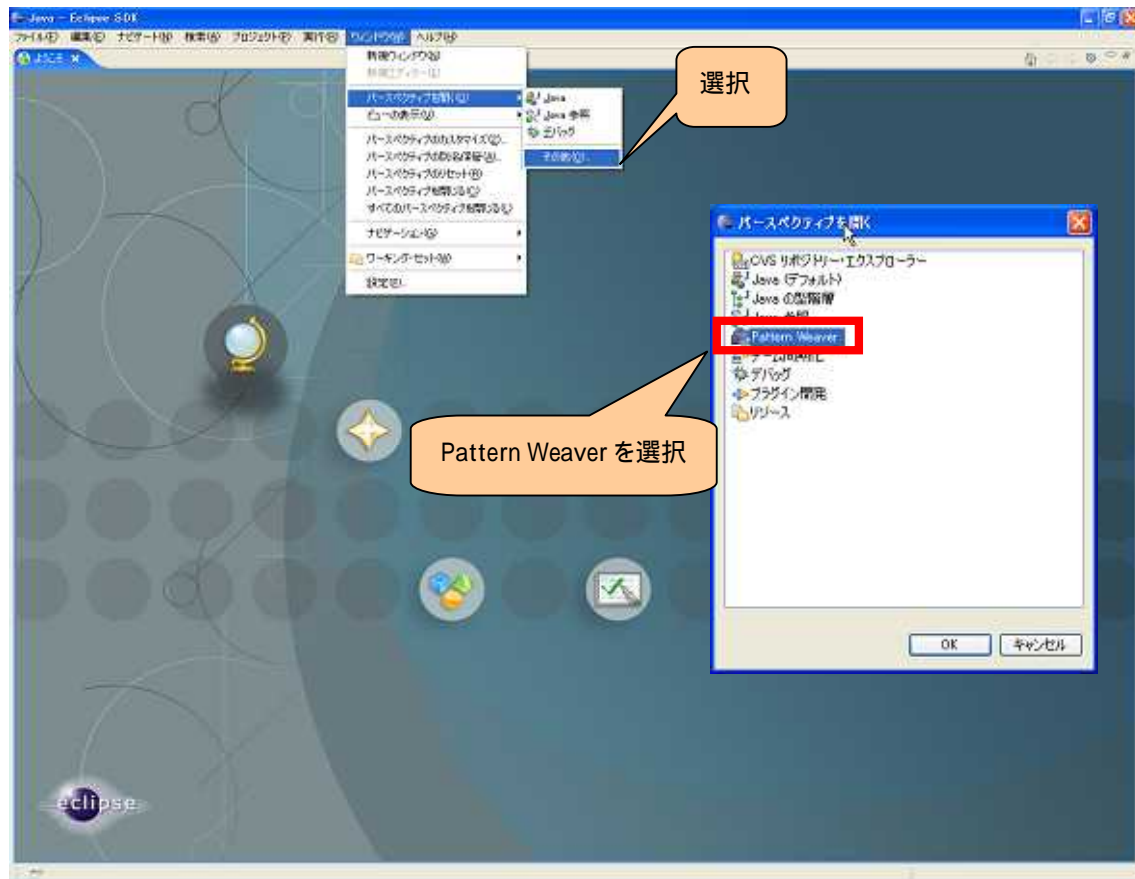


注意

RCP版は「patternweaver.exe」を起動します。

メニューの「ウィンドウ」から「パースペクティブを開く」を選択する。
「その他」を選択後、「Pattern Weaver」を選択する

パターンウィーバーのパーспекティブ(画面モード)が表示される。



パターンウィーバーのパーспекティブ(画面モード)が表示される。

